

新しいインテグレーション（統合）コースの条例規制

学生の選択の自由の廃止

ドイツ連邦内務省は今年6月、新たにインテグレーションコースのシステムを強制的に管理する制度を法改正しました。

- ・ドイツ語を学びたい学校は今後、自分自身で選ぶことができない
- ・インテグレーションコースに参加する学生は政府機関より一度学校を割り当てられたら、その後変更することはできない



上記には以下のような深刻な問題が含まれています。

- ・学校の選択の自由を奪われたら、インテグレーションコースを学ぶ学生は、どのように学習意欲を維持できるか。これはコースに最悪な影響を与えることとなるだろう
- ・各学校のプログラムは付属機関官庁にコントロールされ、平準化され各学校の個性が失われるだろう。

インテグレーションコースで教鞭をとる者として、私たちはこのような誤った法改正を無視することはできません。今が抗議の時です。デメジエール内務大臣および連邦移民及び難民庁への署名は添付をお開きください。

以下、詳細情報

www.babylonia.de/offenerbrief

インテグレーションコースに参加する学生は管理機関の所有物ではない